

# 令和2年度学校自己評価システムシート ( 県立小川高等学校 全日制課程 )

目指す学校像	伝統校としての自覚を持ち、学習に重きを置き、行事や部活動等に主体的にチャレンジする生徒を育成する。
--------	---

重点目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>確かな学力の育成に向け、ICT等を活用した学習及び授業改善を行い、生徒が主体的に学習に取り組む態度や自律的に学習を行う習慣を育み、生徒一人一人に応じたキャリア教育を実践する。</li> <li>豊かな心と健やかな体の育成のために「学校の新しい生活様式」を踏まえ、自身と他者の心と体を大切にするとともに、校内の施設・設備や生徒自身の持ち物を大切に扱う態度や習慣を育む。</li> <li>「おがわ学」の開発・実践やPTA活動、学校説明会等を通じて、地域や保護者との連携・協働を行い、社会に開かれた教育課程の実現を目指し、魅力ある学校づくりを推進する。</li> </ol>
------	--

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者 生徒 事務局(教職員)	名 名 名
-----	-------------------------	-------------

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。  
 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価							学 校 関 係 者 評 価	
年 度 目 標					年 度 評 価 ( 2 月 9 日 現 在 )		実 施 日 令 和 3 年 3 月 2 2 日	
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策	学校関係者からの意見・要望・評価等
1	<p>【現状】</p> <p>生徒は落ち着いて授業に取り組んでいるが、意欲的に参加している生徒は少ない。また、家庭学習時間は平日平均31.7分、休日平均36.2分と非常に少ない。生徒の進路先は、大学、短大、専門学校、就職と多様である。</p> <p>・昨年度生徒アンケート「授業へ意欲的に、真面目に参加している」それぞれ9.5%、56.3%</p> <p>・昨年度生徒アンケート「授業満足度」67.5%</p> <p>・昨年度大学・短大進学率40.4%</p> <p>【課題】</p> <p>ICT等を活用した不断の授業改善を行い、生徒が主体的に学習に取り組み、自律的に学習を行う環境づくりを行い、それらを経験させていくことが課題である。また、生徒自身が自らの在り方・生き方を模索していく中で、地域や社会の課題を把握し、それらを自分事として捉えていくことで、円滑なトランジション(移行)へとつなげていくことが課題である。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>教員の授業改善と生徒の授業への取組状況の改善</li> <li>生徒の家庭学習時間の増加</li> <li>3年間を見通した進路指導計画の下、継続的・組織的な進路指導の実施</li> <li>大学進学希望者に対する指導の充実</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>教員による不断の授業改善と、外部研修等に参加するとともに、校内での公開授業・授業研究を開催する。(年2~3回)</li> <li>生徒へ日々の授業の予習・復習や週末課題等を課すことで家庭学習時間の増加を目指す。(通年)</li> <li>学年や段階を踏まえた各種進路行事を実施する。(通年)</li> <li>進研模試等の校内実施、ICTを活用した夏期補講の実施、進学選抜クラス委員会との連携等。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>職員向けアンケート及び生徒向けアンケート結果(授業への「意欲的な参加」15%以上、「真面目に参加」65%以上)</li> <li>スタディーサポートの学習状況調査及び生徒向けアンケート結果(平日休日ともに1時間以上)</li> <li>生徒の多様な進路希望に対応した検査・調査やガイダンス等が行えたか</li> <li>進研模試結果等の推移、夏期補講等の実施状況、スタディーサプリの運営状況等</li> </ol>	<p>■確かな学力の育成に向けた取組を充実させた。</p> <p>1 生徒向けアンケートによる授業への「意欲的な参加」は12.1%(昨年度+2.6ポイント)、「真面目に参加」は54.6%であった。また、「授業満足度」は71.0%(昨年度+3.5ポイント)であった。</p> <p>2 生徒向けアンケートによると家庭学習時間は平日平均40.6分(昨年度+8.9分)、休日平均47.3分(昨年度+11.1分)といずれも増加したが、目標の1時間には届かなかった。</p> <p>3 新型コロナウイルス感染症対策を講じながら進路指導に係る検査・調査、ガイダンスをほぼ計画通り実施することが出来た。</p> <p>4 進学選抜クラスを中心とした大学進学希望者に対して木目細やかな指導を行い、3年生については希望する進路を実現した。</p>	B  B  A  A	<p>●課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の主体的に学習に取り組む態度を育成すること</li> <li>生徒の自学自習時間(平日・休日)の増加</li> <li>目標や志を高く維持し、進路希望の実現に向けて邁進する生徒の育成</li> </ul> <p>●改善策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「おがわ学」「探究的な学習」「GIGA スクール構想」に係る不断の授業改善</li> <li>生徒の自学自習の習慣づけに向けた教材作成等</li> <li>生徒・保護者に向けたガイダンス等の充実</li> </ul>	<p>生徒の意欲的な授業参加が低いところが気になる。生徒が学問により意欲的になるためには、第一に「志」、第二に志を実現しようとする強い「意欲」、第三に志を実現する「戦略戦術」が必要になる。特に高校生の時に、良い社会を実現するために何をすべきか、常に考え行動できる(戦略)ことは人間を大きく成長させます。その気持ちを持たない限り、いくら志を探しても無駄です。社会システムのデザイン思考がないと、自分では志と思っていることが実は私利私欲だったとなってしまいます。そこで社会実現をテーマに出来るおがわ学やSDGsは、ソクラテス型授業に大いに役立つと思います。</p>
2	<p>【現状】</p> <p>大半の生徒は真面目に高校生活を送っている。スマートフォン等を利用した際の情報モラルや情報リテラシーの向上を目指している。</p> <p>学校行事等への取組の中で、リーダーシップやフォロワーシップを発揮させ、生徒が主体的・自律的に行動できるよう支援している。</p> <p>【課題】</p> <p>スマートフォン等の適切な使用については課題がある。「学校の新しい生活様式」を習慣化することや、校内の施設・設備の使用状況、生徒自身の持ち物の管理等にも課題がある。</p> <p>課外活動等を中心として、生徒の自主的・自律的な活動をより推進していくことが課題である。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>自他を尊重する社会性の育成</li> <li>スマートフォン等を使用する際の規範意識の向上</li> <li>「学校の新しい生活様式」の定着</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>生活委員会を中心となり定期的に規律やルールの遵守について呼びかける。(通年)</li> <li>生徒指導部、学年団、教科担当者等が協力し、日常的な啓蒙と指導を行うとともに、外部講師による講演会等により意識付けを図る。</li> <li>保健環境部、生徒指導部、特活部、教務部が中心となり、「学校の新しい生活様式」の習慣化に向けた取組を学校全体で行うとともに、中止された学校行事の代替を模索し、実施する。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>生徒向けアンケート結果(「規則遵守」95%以上、「挨拶」90%以上)</li> <li>スマートフォン等によるインターネットトラブル0件</li> <li>生徒の「学校の新しい生活様式」を実践している生徒の割合</li> </ol> <p>学校行事の代替実施後のアンケートにおける生徒の満足度</p>	<p>■「新しい学校の生活様式」を踏まえ、豊かな心と健やかな体を育成した。</p> <p>1 生徒向けアンケートによると、「規則遵守」は95.1%(昨年度+3.9ポイント)、「挨拶」は90.1%(昨年度+6.1ポイント)であった。</p> <p>2 スマートフォン等によるインターネットトラブル件数は0であった。</p> <p>3 校内のゾーニングや待機場所の設定するなど、「学校の新しい生活様式」に照らした指導を徹底した。特に2学年を初めとした休み時間の巡回指導は感染防止に大きく寄与した。また、文化祭の代替行事としての動画祭は、感染防止を徹底しながら行った。生徒の向けアンケートによると5段階で平均3.94の満足度を得た。</p>	A  A  A	<p>●課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒が自律的に行動し、すべての生徒が安心・安全な学校生活を送れる環境を整備すること</li> <li>生徒がネットリテラシーを高め、「学校の新しい生活様式」を実践していく中で、生徒自身、他者及び対象世界との関係性を理解すること</li> </ul> <p>●改善策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各分掌・学年がその垣根を越えて、「目指す学校像」育成したい生徒像の実現に向け、連携・協働する</li> </ul>	<p>スマートフォン等の適切な利用、すなわち情報倫理教育は大きな課題です。今の高校生を取り巻く環境は、インターネットの中のAIやビッグデータを知らないうちに利用していたり、ネットショッピングなどでのディープラーニングとのやり取りで知らないうちにAIの開発者になっていたりします。同時にすべての人がネット犯罪の被害者にも、加害者にもなる時代です。そこですべての人に最先端技術の開発者としての倫理が求められ、同時に利用者としての心構えが求められ、すべての人が哲学的視点から「ネット利用者がどうすべきか」のコメントーターになることが求められています。</p>
3	<p>【現状】</p> <p>新型コロナウイルス感染防止のための臨時休業により、「おがわ学」の開発・実践やPTA活動、学校説明会等は大幅な計画の見直しを迫られている。</p> <p>【課題】</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大を防止しながら、「おがわ学」の開発・実践やPTA活動、学校説明会等を中止にすることなく、いかに実施し、本校の魅力を外部へ発信していくことが課題である。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>感染防止を踏まえた「おがわ学」の開発・実践と探究的な学びの実現</li> <li>感染防止を踏まえたPTA活動・行事の見直し・改善</li> <li>ICTを活用した学校説明会の実施と内容の充実</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>「おがわ学」の開発・実践の見直しを行い、ICT等を活用することで、テキストづくりや研究発表会を実施する。</li> <li>PTA活動の見直しを行い、PTA活動を精選する。</li> <li>学校説明会の実施方法について、オンライン、オフラインの双方での実施を検討し、希望や状況に応じた参加ができるようにする。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>教育課程内における「おがわ学」の実践数、テキストづくり、研究発表会の実施の有無</li> <li>通常のPTA活動に代わる実施方法の検討の有無、PTA行事を精選できたか</li> <li>オンラインでの学校説明会の実施回数</li> </ol>	<p>■「おがわ学の構築・実践」等を通じて社会に開かれた教育活動を行い、地域社会へを発信した。</p> <p>1 1年生の「生物基礎」「地理A」「コミュ英Ⅰ」「社会と情報」、2年生の「世界史A」「世界史B」「コミュ英Ⅱ」で新たに、3年生の「総合的な学習の時間」でも実践を行った。1/29に「おがわ学フォーラム」を実施し、テキストの作成も完了した。</p> <p>2 PTA総会の書面決議、本部役員会や理事会等の精選を行いながらも、連絡等を密に行った。</p> <p>3 第1回(8/8)及び第2回(8/22)の学校説明会はオンラインとオフラインを併用したハイブリッド方式で実施した。</p>	A  B  A	<p>●課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「おがわ学」の構築・実践をより多くの各教科・科目に拡げていくこと</li> <li>本校の取組や魅力をより広く広報していくこと</li> </ul> <p>●改善策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「おがわ学」「探究的な学習」「GIGA スクール構想」を有機的に関連付けていく</li> <li>生徒募集に係る取組の充実</li> </ul>	<p>地域振興には地元小中高の教育力アップがキーとなります。「おがわ学」という地域教育力の再生・充実には、地域の課題解決や地域振興に向けた連携・協働につながり、持続可能な地域社会の源となります。それには、高校でのユニークな地域教育を中心に人材育成を基軸にしたまちづくりの中長期戦略を思考することが大切でしょう。</p>